

# 令和7年1月期 小規模多機能型居宅介護事業所

## どんぐりの森運営推進会議議事録

日 時 令和7年1月16日（木）14:20～

場 所 どんぐりの森 多目的ホール

出席者 家族代表2名、老人クラブ代表、地域包括支援センター高森台・石尾台職員、  
春日井居宅介護支援事業所管理者、障害者支援施設 養楽荘職員、施設職員6名

### 議題

#### 1 あいさつ

#### 2 前回の振り返り

議事録に沿って振り返りをする。

#### 3 施設の取り組みについて

季刊誌どんぐり広場 新春号、11月中旬～1月のどんぐりの森・どんぐりの家の取り組みをスライドで紹介する。

#### 4 施設の利用状況について

小規模多機能型の登録者がなかなか増えず、要介護2～3の利用者を獲得するべく努めている。またのご紹介よろしく申し上げます。

サ高住入居者の入院が増えている。高齢の方が増えているので心配している。

訪問介護について外部の方の利用を進めていきたいが、現時点で利用開始の段階になっていないので、もうしばらくお待ち頂きたい。

#### 5 在籍職員数

資料に沿って説明する。

#### 6 施設での事故報告書について

誤嚥の事故があったが、年末に行っている餅つきでの餅の提供について代替品での提供も含め検討していきたい。

歩行時のふらつきなどに対応できないとリスクが高まる。見守りができているかが重要と考える。

サ高住において居室の中での尻もちが増えている。安全な生活環境作りや、いかに早く発見するかが大事になってくる。

## 7 小規模多機能型居宅介護事業所のサービス評価について

運営推進委員の皆様にご記入いただいた『地域かかわりシート』を取りまとめ、次回の運営推進会議で発表致します。

(質疑応答)

### ・濱田委員

- ① 初めての事で非常にとまどいながら記入しました。他の事業所はどのように評価していますか。 ➡介護保険法で定められた評価で、グループホームと小規模多機能型が地域密着の事業所という事で必須となっています。グループホームは、外部業者が実施しています。
- ② 事業所の中身が分からないので記入が難しかった。設問が抽象的過ぎて具体的に評価できませんでした。 ➡小規模多機能型も外部業者に委託できないか問合せしましたが、評価を請け負う業者がなく、皆様をお願いしています。(平成27年の法改正で運営推進会議を活用した外部評価を実施する事になりました。)

### ・吉川委員

- ① 市民へのフィードバックはどのようになっていますか。 ➡各事業所がホームページに載せる事になっています。
- ② 職員の労力が大変。この力を利用者のケアに向けて貰いたいと思います。 ➡地域密着型という事で事業所の公表、中身を明らかにする一つの方法と考えます。年に一度自分たちの仕事の振り返りのきっかけになると考えて実施しています。

## 8 その他

ここ数年の懸案事項であったイノシシ対策ですが、どんぐりの家の周りに柵を設置する事ができました。イノシシの動きが鈍い時期なので、花壇作りを行っていきたいと思います。動きが活発になる春先には注意してみたいと思います。

《今後の行事予定について》

4月5日(土) ハナモモまつり 10:00~15:00

長久手オーケストラを呼びたいと考えています。

春祭りも開催予定です。詳細決まり次第お知らせいたします。

14:35 閉会

次回開催予定 令和7年3月13日(木) 14:20~ どんぐりの森 多目的ホールにて